

地域の活性化につながる沿線の魅力や価値を再発見

平成23年度『南海沿線文化セミナー』を開催

南海電鉄（社長：亘信二）では、平成23年度『南海沿線文化セミナー』を3回（7月・9月・11月）にわたって開催します。

平成20年度に初めて開催した同セミナーは、参加されるお客さまに南海沿線の歴史や文化、風習など、地域の魅力や価値を再認識していただくことで、地域活性化の一助となることを目的に開催しています。

これまで高野山大学や大阪府立大学、和歌山大学など沿線の大学と共催で南海沿線の文化をそれぞれの見地から多様なテーマでご紹介してきました。

そして、今年度はテーマを「大阪ミナミとデザイン」と題し、ミナミの街の素晴らしさをお伝えしてきます。

今年度のテーマは「大阪ミナミとデザイン」

昨年、南海ターミナルビル再生計画が「平成22年度グッドデザイン賞」を受賞したほか、南海会館ビル外壁が「登録有形文化財」の指定を受けたことから、今年度は大阪のキタとは異なる「昔ながらの大阪らしさ」を残すミナミにおける街づくりの魅力を、3人の講師の視点から発信します。

南海沿線文化セミナーのシンボルマークを作成

今回から「南海沿線文化セミナー」の開催を定例化し、その認知度向上を図るためシンボルマークを作成しました。地域の魅力を物語る「文化」「歴史」「産業」のほか、地域社会への「愛」「調和」「産業」の三本柱を輪で表し、地域社会への「愛」「調和」「つながり」をシンボリックにデザインしたものになっています。

詳細は別紙のとおりです。



【第1回】

1. 講師・テーマ

アートディレクター 板倉忠則 「街を彩るグラフィック」

2. 日時

平成23年7月15日（金） 19:00～20:30（開場 18:30）

3. 開催場所

なんばパークス7階 パークスホール

4. 内容

なんばパークスや海遊館などのロゴデザインを手がけた講師が、ミナミの街の表情をつくる建物とデザインのおもしろい関係について映像を軸に語ります。

5. 募集定員

150人（抽選制・事前申し込み制）

6. 後援

株式会社仮説創造研究所

7. 協力

読売新聞大阪本社

〈第1回セミナーの募集要項〉

南海電鉄主要駅などに設置のチラシについてはがき、又は官製はがきに、代表者の ①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢 ④職業（学校名） ⑤電話番号 ⑥参加人数（最大4人まで）を明記のうえ、以下へ送付ください。

〒542-8503

南海電鉄 営業推進室

「第1回 南海沿線文化セミナー」係

■ 応募期限：平成23年6月30日（木） ※当日消印有効

■ 当選者への連絡：応募多数の場合は抽選とさせていただきます。当選者の方のみ、7月11日（月）までに参加証を発送いたします。非当選者の方へは通知いたしません。また、当日参加証をお持ちでない方はご入場頂けません。

《今後の開催予定》

【第2回】

日時：平成23年9月9日（金）

講師：建築史家 山形政昭

（大阪芸術大学教授）

テーマ：「南海ビル・御堂筋の凱旋門」

【第3回】

日時：平成23年11月中旬頃

講師：地域プランナー 橋爪紳也

（大阪府立大学教授）

テーマ：未定

※ 「第2回」「第3回」の募集要項については、ポスターなどで告知します。

※ 内容は変更する場合があります。

以上